

職員による自己評価

A環境面  
 利用人数に対して十分な広さが確保できている。  
 職員配置を厚めに対応できている

B 児童への支援内容  
 コロナ禍で外での支援があまり提供できなかった。  
 障害特性に応じた支援を行なっている

C 関係機関との連携  
 支援学校などは特に情報共有を行なっており、児童の様子や支援について共有を行なっている。  
 ケース会議や地域連絡会などにも参加し、他サービスなどとも情報共有している。

D 保護者への説明責任・信頼関係  
 連絡帳アプリを使用し、毎日写真でご報告することで、支援内容をわかりやすくお伝えできている

E 非常対応  
 半年に一回実施し、その様子は親御さんにもお伝えしている。

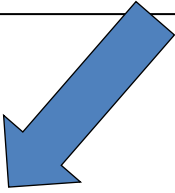
保護者による評価

A環境面  
 ・利用者人数に応じて職員数も増えてしまうので狭いと感じることがある  
 ・職員配置は十分で、とても手厚く支援していただいている。  
 ・たくさん職員さんがいて安心感がある  
 ・不安定なお子さんにマンツーマン対応していたと聞き、色々なお子さんに配慮されていると感じた。  
 ・職員の専門性がわからない

B 児童への支援内容  
 ・個別療育を行なってほしい。  
 ・SST や言語訓練、体操など、バリエーション豊富で選択できると良い  
 ・急なお願いや柔軟な対応をしていただけて助かる  
 ・飽きないように工夫していただけている

C 事業所からの情報発信  
 ・写真つき連絡帳でわかりやすい  
 ・コロナで面談できなかったのは残念

D 非常対応  
 特になし



事業所内での分析

【共通点】

- ・ 写真付き連絡帳がわかりやすい
- ・ 職員配置が手厚い

【相違点】

- ・ 職員の資格状況がわからない
- ・ 個別療育を実施してほしい

分析・検討してみて…

### 事業所の強み

- ・ 職員配置を厚くして、色々な障害特性やその日の状態に対応できるようにしている
- ・ 写真付き連絡帳で毎日報告している
- ・ 情報発信（報告書や SNS）

### 事業所の改善点

- ・ 職員の専門性がわからない
- ・ 個別療育の実施

### 事業所の改善への取り組み

職員の資格や経験を一覧にして、全利用者様に配布する。  
SST や言語療育など個別療育を実施していく

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

コロナ禍で面談を実施できなかったため、こういった形でご意見をいただけて改善することができると思った。

事業所名 アレッタ児童デイサービス井土ヶ谷  
担当者 丸山 彰彦